



○ 【参考】 市民参画結果の周知

市民参画終了後も、引き続き、市民理解を得ながら新たな総合計画を策定していくにあたり、展示等を行いました。展示にあたり、参画で出された新たな総合計画期間中に必要な取組を一覧で掲示し、「実現してほしい取組」等をシール投票により意見を聴取しました。また、「実現してほしい取組」等の意見聴取については、子どもたちへの意見聴取として、放課後かまくらっ子施設（子どもの家）において行いました。

1. 市民向けの展示による周知等 【実施期間：令和6年8月26日～9月9日】

(1) 市役所本庁舎及び玉縄支所

- ・8/26～8/30 市役所本庁舎で実施
- ・9/ 3～9/ 9 玉縄支所で実施

(2) オンライン

- ・8/26～9/ 9 市民参加型共創プラットフォーム「Liqlid」で実施

※(1)及び(2)での意見聴取

- ・問：「実現してほしい」取組と「自分でやってみたい」取組は？
投票件数： 95件（実現してほしい取組： 72件、自分でやってみたい取組： 23件）

2. 子どもたちからの意見聴取 【実施期間：令和6年8月26日～8月31日】

- ・8/19～8/31 市内5施設（にかいどうこどもの家、こしごえこどもの家、やまさきこどもの家、いまいずみこどもの家及びせきやこどもの家）で実施
- ・問：「実現してほしい」取組と「自分でやってみたい」取組は？
投票件数：556件（実現してほしい取組：354件、自分でやってみたい取組：202件）



○ 【参考】市民参画結果の周知における意見聴取結果：市役所本庁舎・玉縄支所・Liqlid／放課後かまくらっ子
問：「実現してほしい」取組と「自分でやってみたい」取組は？

御意見	市役所本庁舎・支所等		放課後かまくらっ子		御意見	市役所本庁舎・支所等		放課後かまくらっ子	
	実現してほしい	取り組みたい	実現してほしい	取り組みたい		実現してほしい	取り組みたい	実現してほしい	取り組みたい
① 市民自身による地元プロデュース・発信	2	2	16	15	⑬ 地元住民の便宜を図る	3	0	29	27
② Chief Kamakura Future Officer (チーフ・カマクラ・フューチャー・オフィサー)を設定する。	0	0	13	6	⑭ 市民が市政に参加しやすい仕組みを作る。	1	4	7	5
③ 鎌倉らしさの強化プロジェクト	2	3	12	8	⑮ 町内会の活用	2	1	5	2
④ 自然・歴史・文化…を守るための具体的な条例やガイドラインを作成し、実行する。	3	3	17	7	⑯ ふらっと参加できる日常づくり	4	1	28	6
⑤ “古都鎌倉”を保全するため持続可能な財源を持つ。(例)寺院・神社からの協力 観光税 etc.	2	0	6	3	⑰ 既存の施設を利用した全世代が集まれる場所作り	3	2		
⑥ 市民観光パス	5	0	14	7	⑱ 市民の声を伝える手段を作る(LINEとか)	3	0	25	11
⑦ 有料化でも良いので施設を整備する(トイレ、図書館、オムツスペース)	4	1	25	20	⑲ 情報発信・収集統一アプリの開発	3	0	31	30
⑧ 観光税の導入	2	0	15	12	⑳ 市民・観光客向け災害時のマニュアル整備(周知)	6	0	25	9
⑨ 観光の収入化の施策を実行する	7	0			㉑ 若者を巻き込み「鎌倉らしい教育と環境整備」について要望とアイデア収集	3	1	12	6
⑩ トイレやwifiなどを有料化し観光客からお金をとる	2	1			㉒ 「鎌倉らしい教育と環境整備」を実施する制度、カリキュラム、場所(環境)づくりの計画策定	3	2	2	3
⑪ パーク&ライド+ロードプライシング	2	0	14	3	㉓ 市役所をどうしたいか(移転問題)具体化、実行予算の確保	3	1	8	1
⑫ バスネットワーク(公共交通)の増加	3	0	39	14	㉔ 開かれた市長・議会	4	1	11	7